



広報

秋 田

平成 3 年 (1991 年)

7 月 15 日

No. 664

(毎月 1 日・15 日発行)

発行/秋田県五城目町

どじょうめ



6 月 28 日、五城目幼稚園にて

主	• きゃどっこまつり'91	2・3
な	• 伊藤シミさんご逝去	5
内	• 五城目幼稚園「ふるさと講座」	6
容	• ふれあい広場	8・9
	• スポーツコーナー	11
	• 五城目人物山脈	13

気合いを入れて
「エイッ!」

五城目

路で語り、路で遊び、水と親しみ、橋でやすらぐ

きやどっこまつり '91

8月18日(日) 午前9時30分～午後10時30分

◎前夜祭 17日(土) 午後3時～午後9時30分

場所:五城目町中央線



本町のメインストリートである「中央線」、母なる川「馬場目川」、さらには、そこに架かる「馬城橋」を会場とし、“路で語り、路で遊び、水と親しみ、橋でやすらぐ”をテーマに、8月17日・18日の2日間、“五城目きやどっこまつり '91”が行われます。

このイベントは、五城目町街づくり推進協議会を母体とする各部会の積極的な活動の一環として企画しているもので、4回目となる今回も郷土芸能および民族芸能発表やきやどっこ大パレードなど、2日2晩にわたり20種もの多彩なイベントが予定されています。

広場ステージ

・郷土芸能および民俗芸能発表

・音楽競演会

・モンゴル共和国チャリティーコンサート

モンゴルの子どもたちにノットとエンピツをノの主旨のもとに、モンゴルより民族舞踏ダンサー、歌手、民俗楽器演奏者、叙事詩語り部を迎えてのコンサートです。

・和太鼓響演会

昨年、このきやどっこまつりに合わせて創設された五城目天翔太鼓、栃木県西那須野町の那須野ヶ原疏水太鼓・子ども疏水太鼓、また、天翔太鼓の生みの親であり育ての親である、東京都千代田区の神田明神将門太鼓による夢の響演会です。真摯な姿、見事なバチさばき、太鼓の響きを感じる分堪能してください。きっとあなたの心に響き、素晴らしい感動を与えてくれます。大潟村・龍勢太鼓も出演します。

・アンパンマン・三匹のこぶたショー

ちびっこのみんなお待ちかね、テレビで人気のアンパンマンのキャラクターが登場する愉快なショーと、名作めいぐるみ“三匹のこぶた”の人形劇です。みんな一緒に歌い、楽しんでください。入場は無料です。風船ももらえるぞ!!

・ABSラジオ出前民謡

・伊藤 要 歌謡ショー

五城目町出身の伊藤要氏はか12名による歌謡(漫談、漫芸)ショー。

・ジャズダンスショー

秋田市ダンスアベニュー、スタジオSによる華やかなジャズダンスショーです。

・ふるさとの味覚コーナー

中 央 線

・婦人会、若妻会隔り大パレード

町内の婦人会、若妻会員約200名程が中央線を手踊りで行進します。息の合った優美な隔りパレードをぜひご覧ください。

・きやどっこ大パレード

カラーガールズ、県警音楽隊、五城目小学校鼓笛隊、五城目第一中学校ブラスバンド、五城目高校ブラスバンドなどの音楽隊を先頭に、郷土芸能の山内番楽、西野番楽、中村番楽、恋地番楽がそれぞれの衣装を着け、さらには五城目天翔太鼓、那須野ヶ原疏水太鼓、神田明神将門太鼓、それにミスきやどっこ、ボーイスカウト、バントワラー、スタジオSダンシングチーム等により、中央線を演奏しながら、あるいは踊りながら、語りながら、また交通安全を願いながら行進する一大パレードです。

皆さんも一緒にパレードに参加しよう。

・全町盆踊り大会

皆さんもぜひ踊りの輪に加わり、夏の夜の素晴らしい思い出にしよう。きやどっこまつりのフィナーレです。

・親子木工教室

小学生を対象にした積み木競争もあります。どんどんチャレンジしてみてください。完成した作品はプレゼントします。

・写生、似顔絵コーナー

県美術作家協会など有志の皆さんが、各所で写生、似顔絵を描きます。完成した絵は、ご希望の方に売り出します。

挑戦コーナーもあります。ぜひ自分でも描いてみてください。

・特産物等展示即売、町内商店等出店コーナー

・交通事故パネル展

・町内事業所コーナー

馬 城 橋

・ちょうな掛け競演会

木材の町、職人の町五城目を象徴する一大イベントです。五城目産の丸太を使用し、昔ながらの技法により製品を完成させるプロ中のプロの華麗なる妙技をとくご覧あれ!!

・丸太早切り競争

木材の町を象徴する競技第2弾。子どもから大人まで、男女の別なくどんなでも参加できます。一度チャレンジしてみよう!!

・きやどっこ大縄とび大会

1チーム17人編成(こぎ手2人含む)による大縄とびで3回チャレンジし、その中で一番多く飛んだ回数をそのチームの記録とし、最高回数を飛んだチームを優勝とします。ぜひ皆さんも挑戦してみよう!!

・竹馬(木馬)乗り、虹のかけ走レース

木造住宅産業推進部員が真心想て作製した竹馬(木製馬)を使用し、馬城橋を駆け抜けるレースです。

今年新たな種目です。ぜひチャレンジしてみよう!!豪華賞品があなたを待っています。

馬 場 目 川

・さかなつかみどり

馬城橋の下、清流馬場目川に特設された“いけす”で、子どもを主体にしたさかなのつかみどりで、自由に放たれた魚をつかまえてみてください。つかまえた魚はプレゼントします。思いっきり水に親しみ、魚と戯れてみてください。

・清流たらいくだりレース

馬場目川に特設されたコースを、町の職人が製作した秋田杉の「たらい」に乗って速さを競います。参加者の性別は問いません。競技終了後、どなたでもたらいにのりチャレンジできるコーナーを設けました。一度挑戦してみませんか。

・ホーバークラフト走行

水陸両用ホーバークラフト!!馬場目川、川面を豪快な水しぶきをまきあげながら走行します。ぜひ、皆さん身体いっぱい水を浴び、水に親しみながらホーバークラフトに乗ってみましょう。

イベント日程

大募集

ミスきゃどっこ 競技出場者

8月17日(土)

No.	時 間	種 目
前夜祭	PM 3:00~8:30	子どもの祭典
	PM 8:30~9:30	和太鼓響演

8月18日(日)

No.	時 間	種 目
1	AM 9:30~9:55	開 会 式
	AM 10:00~11:00	アンパンマン・ 三匹のこぶたショー
2	AM 11:00~11:50	ちょうな掛け競演会
3	AM 11:30~(1回目) PM 3:00~(2回目)	さかなつかみどり
4	PM 0:00~0:25	A B S ラジオ・出前民謡
5	PM 0:30~	清流たらいくだりレース
6	PM 0:30~2:00	伊藤要とNHKのど自慢 秋田県代表者有志の歌謡ショー
7	PM 2:00~2:30	婦人会、若妻会踊り大パレード
8	PM 2:30~	きゃどっこ大パレード
9	PM 3:30~	丸太早切り競争
10	PM 4:00~	きゃどっこ大縄とび大会
11	PM 5:30~	竹馬乗り、虹のかけ走レース
12	PM 4:40~5:00	ジャズダンスショー
13	PM 4:00~8:00	郷土芸能・民族芸能発表
14	PM 7:30~10:30	全町盆踊り大会
15	AM 10:00~PM 6:00	特産物等展示直売 > コーナー 町内商店等出店
16	AM 10:00~PM 6:00	親子でチャレンジ 親子木工教室
17	AM 10:00~PM 6:00	写生、似顔絵コーナー (アーティスト通り)
18	AM 11:00~PM 6:00	ふるさとの味覚コーナー
19	AM 11:00~PM 4:00	ホーパークラフト走行
20	AM 10:00~PM 6:00	町内事業所等コーナー (郵便局・NTT等)
21	AM 10:00~PM 6:00	交通事故パネル展

竹馬(木馬)乗り 虹のかけ走レース

豪華賞品があなたを待ってるよ! さあ、チャレンジしてみよう。

- ▷募集人員 先着25名
- ▷出場資格 小学校高学年以上(5年生以上)性別問わず
- ▷応募締め切り 7月31日(水)

きゃどっこ大縄とび大会

さあ、とぶぞ、はねるぞ、みんなではねればコワクナイ!

- ▷募集チーム 制限なし(当日とび入り可)
- ▷出場資格 年齢、性別問わず(17名1チームとする)
- ▷応募締め切り 7月31日(水)

丸太早切り競争

子供から大人まで、どなたでも参加できます。一度チャレンジしてみよう!

- ▷募集人員 先着25名
- ▷出場資格 年齢、性別問わず
- ▷応募締め切り 7月31日(水)

応募・お問合せ先

五城目きゃどっこまつり'91
実行委員会事務局
五城目町役場建設部内
(0188) 52-2100
(内線) 2293

応募は電話受付可!!

ミスきゃどっこ

“五城目きゃどっこまつり'91”のイメージガールとして、ミスきゃどっこを募集します。

- ▷資 格 満18歳~25歳
五城目町在住者(当日、祭りに参加できる方)
- ▷応募方法 顔写真、履歴書を添えて応募して下さい。
- ▷応募締め切り 7月25日(木)
- ▷審 査 “五城目きゃどっこまつり'91”実行委員会で書類審査
- ▷入 選 者 5名(入選者には当日、謝礼を差し上げます)

清流たらいくだりレース

たらいに乗って豪華な旅をしよう!

- ▷募集人員 ・小・中学生の部(個人)先着25名
・一般の部(団体リレー方式)先着25組(3人1組)
- ▷出場資格 ・小・中学生の部(男女問わず)
- ・一般の部 高校生以上(男女問わず)

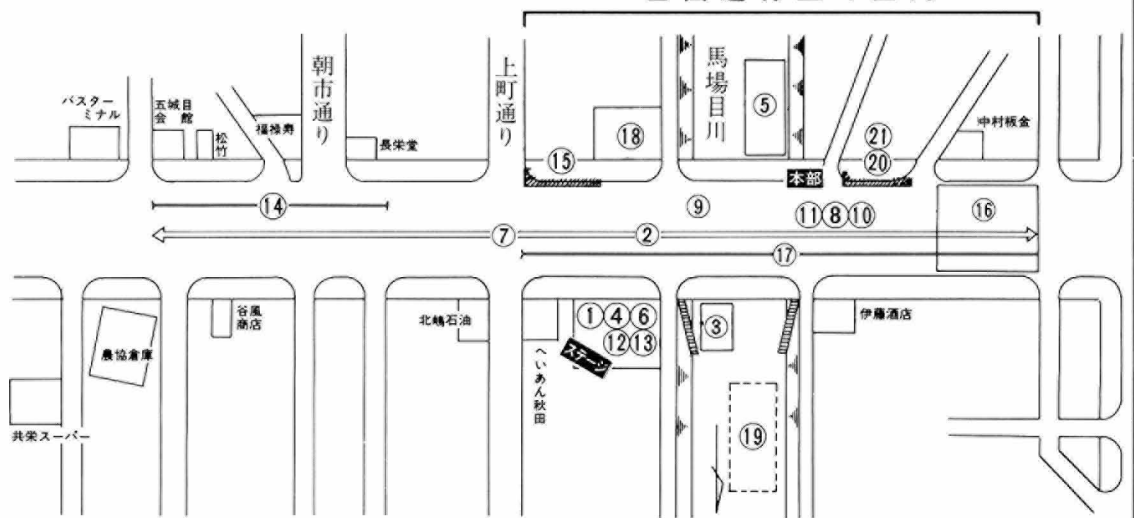
豪華賞品盛り沢山!!
さあ、チャレンジしよう!!

会場御案内

《お願い》

18日の午前7時から
午後7時30分まで
車両通行止め

「へいあん秋田」前から町道雀館公園線接続点までの区間が車両全面通行止めとなりますので、みなさまからのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



馬場目川川下り大会

出場チーム 募集中
河川浄化標語

第十回馬場目川川下り大会
が、八月二十五日(日)に開催されます。

今年は新たに「ファミリーの部」が設けられ、ボートや固定オール(一般の部は除く)の使用も認められます。

また、河川浄化を呼びかける標語も、小学生の部が新しく設けられました。

募集内容は次のとおり。

川下り大会

▽開催日 8月25日(日)

午後2時スタート

▽コース 五城目橋〜竜馬橋

▽競技規定

【一般の部】

①手作りイカダ。(船、ボート等は認めない)

②動力は人力に限る。(ただし、固定オールを使わない)

▽応募資格

河川浄化標語

▽標語内容

馬場目川の河川浄化に関するもの



去年の川下り大会

①一般の部
②小学生の部(対象は5・6年生)

▽応募期日 8月10日(土)

▽応募先

〒018-117 五城目町字上町161の9 五城目町商工会 電話52-3460
※入選者には、五城目地酒や八郎潟の鴨、図書券などの賞品が用意されています。

民生児童委員の3氏に

厚生大臣と 県知事表彰

六月十四日、秋田県民生・児童委員協議会設立十五周年記念大会が県立体育館で開かれ、席上、小玉徳太郎さん(六十八歳、北々口)へ厚生大臣

特別表彰が伝達され、また、佐々木武之助さん(六十八歳、岡本一区)と石井久一さん(六十九歳、小倉)が県知事表彰を受賞されました。

小玉さんは、昭和四十一年に民生・児童委員に委嘱されて以来、永年にわたり地域の社会福祉安定につくされた功績が認められ、今回の受賞となりました。

また、佐々木さんと石井さんは、昭和五十八年に民生・児童委員に委嘱されてから現在まで、住民の良き相談相手として職務に励み、社会福祉活動の先頭にたって尽力した功績が認められ、今回の受賞となりました。



右から佐々木武之助さん
小玉徳太郎さん
石井久一さん

湖畔時報社 創刊40周年を 迎え記念式典



湖畔時報社創刊四十周年記念式典は、六月八日午後一時

三十分から、八郎潟町公民館を会場に関係各町村長や議長、県議会議員、関係者など約百二十人が出席して開かれました。

式典では、黙とうに続いて館岡欣代社長が功績のあった方々に感謝状を贈呈。また、社長の代理として館岡誠二氏が「地域の皆様に助けられて四十周年を迎えることができました。これからも、皆様の期待に応えられる新聞づくりをめざし頑張りたい」とあいさつ。お祝いに駆けつけた県議会議員、町村長のあいさつなどと続きました。そして、休憩をはさんで行われた祝賀会では、小野恵子創作バレエ研究所の皆さんが創作バレエを披露し、式典に花を添えていました。

結核予防婦人会総会

伊藤花美さんに感謝状

平成三年度五城目町結核予防婦人会総会は、六月二十六日午後一時三十分から、町民センターの二階会議室で各支部長など約三十人が出席して開かれました。

「健康の歌」斉唱に続いて会長の伊藤クニさんが、「結核は医学の進歩に伴い怖い病気でなくなったとは言え、まだまだ病人が発生している状況にあり、心して取り組まなければならない」とあいさつ。そして、平成元年度まで同会の会長として長年尽力された

伊藤花美さん(脇乙)に感謝状が贈呈されました。

また、平成二年度事業報告や収支決算、三年度事業計画(案)や収支予算(案)を審議したほか、秋田短期大学教授・桜田紀元氏による「食生活が健康をささえる」と題する講演も行われました。



町民センターで行われた総会

優勝は湯ノ又Aチーム

内川地区ゲートボール親善大会

七月三日、内川小学校グラウンドで、内川地区ゲートボール親善大会が行われました。今大会には、初参加の小倉老人クラブを含め六チーム、約五十人が参加し、とても盛大でした。成績は次のとおり。

- 優勝 湯ノ又Aチーム
- 二位 湯ノ又Bチーム
- 三位 浅見内Aチーム
- 四位 小倉チーム
- 四位 黒土チーム

本町最高齢の伊藤シミさん 6月28日 亡くなる



おいしそうに煙草を吸う、ありし日のシミさん

五城目町最高齢の伊藤シミさん（富津内落合）が、六月二十八日午後二時二十分、心不全のため亡くなりました。百三歳でした。

シミさんは明治二十一年四月十六日生まれ。昭和六十三年の誕生日には本町で初めて百歳を迎え、五城目町寿条例満百歳第一号として、町から寿状と長寿祝金百万円が贈られました。また、町広報でも特集号を発行し、町民みんなで満百歳を祝いました。

今年の三月頃から風邪をひき床に就いていたものの、百三歳の誕生日に佐藤町長がお祝いに訪れた際には、しっかりとした口調で「ありがたうございます」と話していました。

町民に希望を与え、天寿を全うされたシミさんのごめい福をお祈りいたします。

第1製作実技室でケヤキのテーブルを製作する台の伊藤喜代治さん



いきがいセンターの木工製作棟を利用しませんか

いきがいセンターでは、木工製作棟（高齢者活動センター）の利用者を募っています。この木工製作棟は、高齢者が創作、生産活動を通じて、働くことから真の生きがいを感じ、健康で創造性豊かなゆとりと希望をもてる人間形成を図ることを目的に建てられた施設です。

施設には、木工品の製作活動に利用する小型バンドノコ、丸ノコ、電気カンナ、切り抜き機、糸ノコ、けんま機など

が用意されている第一製作実技室。わら工品、ろうけつ染、手芸や木工品の仕上げ加工のできる第二製作実技室があります。

また、更衣室や休憩室も用意されており、利用したい方はいきがいセンター（電話54-23314）へ連絡してください。

ご協力お願いします

お盆前のし尿処理について

例年、お盆前はし尿の汲み取りが大変混み合います。特に八月に入りますと汲み取り

申し込みが殺到し、場合によってはセンターの機械処理能力が対応できず、汲み取りを延期して頂くこともあります。町内の皆様には、早め早めに汲み取りを行ってくださいますよう、ご協力をお願いします。

五城目町クリーンセンター

ごみの出し方について

最近、ごみを町指定以外のごみ袋に入れて出す方が増えており、業者が収集する際、袋が破れたりすることが多くなっております。

事故防止のため、極力、町指定ごみ袋を利用くださいますようお願いいたします。

なお、ごみを出す時は、ごみ袋・標せんに必ず名前を記入して出すようにしてください。

五城目町清掃センター

7月は労働者派遣事業 適正運営推進月間です

労働者（人材）派遣・請負・出向——似ているようですが違います。

労働者派遣事業を行うためには許可・届け出が必要です。製造工、作業員などの労働者派遣は禁止されています。

詳しくは、ハローワーク（公共職業安定所）または、秋田県職業安定課（電話60-23335）へお問い合わせください。



善意銀行
託者
(敬称略)

・5月22日
1万円 ボーイスカウト秋田第30団 隊長 川辺末吉（5月16日の祭典時における「子供みこし七福神」を行った際のお花の一部を寄付したもの）

・5月27日
3万円 上樋口下 猿田鉄五郎（亡母シヤウ様の香典返しとして）

・6月3日
10万円 門前 齊藤作夫（亡父周作様の香典返しとして）

・6月6日
3万円 米沢町 原田美和子（亡夫秋男様の香典返しとして）

・6月10日
3万円 久保 一関肇（亡伯母ミヨ様の香典返しとして）

・6月10日
1万5千円 秋田建築労働組合五城目支部

・6月11日
3万円 谷地中 佐藤博美（亡父勇太郎様の香典返しとして）

・6月11日
3万円 平ノ下 田仲喜美治

（亡母シエ様の香典返しとして）
・6月18日
車いす 3台
矢崎崎 大島幼子

・6月21日
2、216円
五城目下町通り商店会（5月15日、チャリティージャンケン大会時の収益金を寄付したもの）

・4月27日
イカ 4 kg 畑町 荒川達雄
▽6月26日
温湿計1個、肩たたき5個 御蔵町 小浜卯一郎

森山 莊に
寄せられた善意
(敬称略)

夏バテに
アリカミンA25
B1 B2 B6 B12

●神経と身体の疲労を解消
現代人は過度の緊張やストレスが原因で、自律神経失調症、不眠症、食欲不振、めまい、頭痛、肩こり、腰痛、手足のしびれ、目の疲れ、肩の疲れ、手足の冷え、夏バテなど、さまざまな症状が現れます。アリカミンA25は、これらの症状を解消し、神経と身体を元気にします。

●アルスルアミンが効く
アリカミンA25は、効力強いアルスルアミンが主成分で、神経と身体を元気にします。夏バテで弱った身体に、元気を回復させます。

目の疲れ
体の疲れ
肩こり
腰痛

五城目
中央薬局
下町朝市通り
52-3217

3保育園合同で「山びこ交流」

富津内、
内川、杉沢

杉沢、富津内、内川の三保育園の園児が一堂に会し交流を深め合う、平成三年度一回目の「山びこ交流」が、六月二十七日午前十時から、内川保育園を会場に実施されました。

この合同保育は、町内の各保育園とも子どもの数が減少しているため、交流を通して温かい出会い



新しい友だちと仲良くお遊び

をつくり、より豊かな友達関係を広げてもらおうと、去年から実施されているものです。
この日は、新年度最初ということもあり、三保育園の園児がいっしょに「友だちできちゃった」や「かたつむり」などの歌をうたい、出合いの固さをほぐしました。そして、天気が良くないため当初予定していた外での遊びを変更し、室内で自由に好きな人と好きな遊びを行い、交流を深めました。

また、昼食では、家から持参した手作り弁当のほか、給食室で作ったあたたかいミソ汁が全員に出され、園児たちは「おいしい、おいしい」と喜んで食べていました。
なお、今年度の山びこ交流は、夏には温水プールで、秋には富津内と杉沢保育園で、冬には恋地スキー場でそれぞれ実施される予定となっています。

佐藤美希さん(小)優秀賞獲得

川柳誌上
全国大会

去る三月に行われた、第四回川

柳愛吟コンテスト・ジュニアの部(誌上全国大会)で、佐藤美希さん(五城目小)が二位に相当する優秀賞を獲得しました。

この川柳コンテストは、島根県広瀬町・広瀬川柳愛吟会の主催で、選考には日本川柳協会理事長などがあたりました。

ジュニアの部は、小学生・中学



優秀賞の佐藤美希さん

親子で昔の遊具を体験

五城目幼稚園で「ふるさと講座」

「地域に開かれた幼稚園の有り方を求めて」というテーマで、五城目幼稚園が県の研究委嘱を受けて進めている「ふるさと講座」が、六月二十八日午前、同幼稚園で園児や父兄が参加して開かれました。



遊戯室で行われた講話

県からの委嘱期間は、平成二年度と三年度の二カ年で、県北、中央、県南から各一の計三幼稚園が委嘱を受け、その地域の特徴を生かして「地域に開かれた幼稚園の有り方」を探るもので、五城目幼稚園では「ふるさと講座」と名付けており、平成二年度は大人を対象に三回実施されました。

平成三年度、最初の「ふるさと講座」は、午前九時三十分からスタート。園長先生のあいさつに続き、



親子でブンブン作りに挑戦

いて、「昔の手作り玩具について」と題して五城目町役場総務部長・石井一夫さんが約二十分講話。ぐみや山いちご、しぐり、カッコーなどの食べ物や、水鉄砲、紙鉄砲、竹とんぼなどの昔の遊具を紹介。また、各クラスごとに分かれて、親子が一緒にブンブンや水鉄

古材利用し校庭に遊具設置

大川小PTA

大川小学校PTA(佐藤富也会長、会員百四人)の皆さんが、六月九日、同校の中庭に遊動円木や丸太平均台などの遊具を作り、子どもたちに大変喜ばれています。

大川小学校(小玉康夫校長、生徒数百四十五人)の周辺には、すべり台やブランコなどの遊具がなく、以前から子どもたちに遊具で

遊ばせたいと思っていた父兄や先生たちが、今年に入ってから町内の各小学校を視察し、これならできると実行に移したもので、材料はPTAの皆さんが地区の会社などからもらい受けた古い電柱やタイヤ、そして学校にあったロープ。午後一時から行われた設置作業には、会員八十人近くが参加。一



汗だくになって作業をするPTAの皆さん

生・高校生が対象で、全国の九十四人から百七十八句が投句。その中で、佐藤さんは小学生ながら、堂々二位の優秀賞に輝いたものです。

▼秀賞 荒川千夏子(6年)
「笑ってわすれきれない悲しみよ」

▼秀賞 齊藤民子(4年)
「友達がまっ白い歯で笑ってる」

このほか、五城目小学校からは十三人が申し込みをし、全員が入賞しましたので紹介します。(注)コンテストが三月開催のため、児童の学年は三月時点となっていますのでご了承ください。(敬称略)

▼優秀賞 佐藤美希(5年)
「笑うことそれが生きてるしよ うこだよ」

※テーマは「笑」

夏休み期間、開館時間を変更 屋内温水プール

屋内温水プールは、小・中学校の夏休み期間中、開館時間が次のとおり変更になります。

【月曜日】
休館日

▽期間
7月26日(金)～8月24日(土)

▽開館時間

【日・火・水・木・土曜日】

午前10時～正午
午後1時～午後4時30分

【金曜日】

午後1時～午後8時

※8月4日(日)は、町内対抗水泳大会のため午前中、一般の方は利用できません。

※8月6日(火)は、南秋田郡小学校水泳大会のため、一般の方は全日利用できません。

ビデオ広報 テープ 貸出しします

今年からビデオによる広報活動を始めました。町のいろいろな出来事を紹介してまいりますので、どうぞご覧ください。

△名称▽

五城目町ビデオアルバム

(第一号は「春だより」)

△貸出し開始▽

7月5日

△貸出し対象▽

町内の団体、グループ

△貸出し方法▽

ご希望の方は、所定の用紙がありますので、文書広報課へ申し込みください。

△貸出し期間▽

3日間

△テープ型式▽

VHS(30分)

週間位前から役員の方々が適當な長さに切ったり穴をあけた丸太やタイヤを、配置図をもとに約一時間半、炎天下のもとで汗だくになりながら作業を行いました。

設置された遊具は大変な人気で、休み時間になると学年別に分けて使用することもあるほど。また、放課後には親子連れで遊びに訪れる

五城目高校で地元就職促進セミナー

地元就職促進セミナーが、六月二十五日、五城目高校の三年生を対象に同校体育館で行われました。このセミナーは、地元企業に對



五城目高校体育館で行われたセミナー

する理解を深めてもらい、若年労働力の町外(県外)流出をできるだけ防ごうと開かれたもので、主催は町と五城目高校。

セミナーでは、最初、菊地助役と田村校長があいさつに立ち、続いて同校卒業生の御所野佳子さん(二十一歳、北北口)が「地元企業に就職して」という演題で、体験談を発表しました。

御所野さんは、卒業後秋田市の会社に入社しましたが、現在は町内の会社に勤務しています。体験談の中で御所野さんは、「秋田市の会社に通勤が楽だった、朝のラッシュ時の通勤が大変だったが、

る光景も見受けられるそうです。この遊具ができたことにより、「低学年は体育の時間に利用できる」「子どもが自然に約束ごとを作って、順番に利用するようになった」「遊びを工夫するようになった」などの効果が出ており、学校では大変感謝していました。



休み時間になると遊具が大人気

第2回秋田追分全国大会

7月21日 ラジオ放送

七月十四日に広域体育館で行われた「第2回秋田追分全国大会」の様子が、七月二十一日(日)午後十時から、ABS秋田放送ラジオで放送されます。

おじいさん
おばあさん
こんにちは

浦横町

小野 ハナさん

(90歳)



そえがら近所の友達のごき遊びに行く。
「こえがらも丈夫で、人の世話なねで、
むずがし事言わねで生きらな」て話して
してる。昼帰って来て飯食て、あどは昼
寝したりテレビ見たりしてる。今だば相
撲見るの楽しみだな。

「好きな食べものは
肉でも魚でも、好き嫌いねぐ、家の人だ
と同じもの食てる。

若い頃の

思い出は
学校さ歩りてる
頃一番楽しがった
な。八年間ずっと
成績良して、賞状
もらったりしたも
の。友達方うらや
ましがってあった。
同級生で生きでら
じ、俺ぐれだべな。

「長生きの秘けつは

物事あまり頭の中さ仕舞わね事だ。あ
んまり苦へばだめだな。

「お嫁さんのキヨエさんから一言

元気で長生きしてほししな。

「毎日の日課は

朝六時半過ぎては起きるはな。そえが
ら顔洗って、飯食。自分の事は、ほとん
ど自分でできる。飯終われば、ゆっくり
新聞読む。一枚一枚ていねいに目通す。

ハナおばあさんはとても明るい方で、
笑いながら楽しくインタビューに応えて
下さいました。体に気を付け、いつまで
もお元気で。

企業訪問 ⑥

株式会社イトマン

地元で生まれ 地元で育ち
常に心のふれあいを
大切にします。



株式会社イトマン
代表取締役社長
伊藤 万治郎
(55歳)

昭和四十八年八月、アパレル産業への挑
戦をめざして婦人服製造販売を目的に創業。
特に婦人ブラウスについては業界から高
く評価され、月産十万着を目標に、納品先
も専門店から大型店へと販路拡大に努めて
います。さらに、地域の企業として地域社
会に大きく貢献してまいります。

●企業の概要

代表取締役社長 伊藤 万治郎

創業年月日 昭和48年8月20日

資本金 300万円

従業員数 250名（関連企業含む）

事業内容 婦人服製造販売（主として婦人ブラ
ウス、スカート、ワンピース、ジャ
ケット。婦人ブラウスの生産量は日
本一）

年商 約7億円

事業所 ●本社／五城目町字七倉132の1
☎52-3633 ●第1工場／五城目町
富津内下山内字下川原 ☎52-4241
／このほか郡内6カ所に工場あり。



富津内下山内にある第1工場

ふるさと五城目会

16

「お国訛りを誇りに思う」

三村 勇



私も川崎に来て早や三十七年になり、頭に白髪も生え定年にもあといくばくも無い今日このごろ、生まれ故郷より長くなりましたが、でも田舎は一度として忘れたことはありません。また、忘れられるものではありません。

毎年、全国高等学校野球大会が行われるたびに、秋田からの学校が出場するとテレビを見ては応援し、破れると今度は東北のどこかの学校が勝つように、そして最後に、ぜひ箱根の山を越えるようにと言う順番で応援しております。

暑い夏が来るとお盆の季節、お盆には田舎に帰りたいなあーと思います。この時期になると帰省ラッシュをテレビで見ると、今日も飛行機、電車は満員、高速道路は渋滞に巻き込まれ、つい足も気持ち悪いといまいます。

でも、私は真から田舎の人間です。何年たっても都会の人にはなれないのです。今だに国の訛りが取れず、若い頃は恥ずかしい時もありましたが、むしろこれを武器にと誇りを持って人を笑わせるよう

に努力しています。テレビでもよく見かけますが、歌手の千昌夫や新沼謙治、吉幾三、または伊奈かつぺい等、数多くの芸能人がそれなりに利用して仕事に生かしているではありませんか。そもそも都会と言っても地方出身者の集まりで、その数約八十%だそうです。大なり小なりみなどこかの地方より出て来た人達で、それなりに国の訛りを持って来て暮らしているのです。

現在、都会に住んでいる田舎の人、また、これから都会に出てくる田舎の人、なにも恥じらうことはなく、正々堂々と訛った言葉で話すことです。「言葉の訛りはお国の自慢」と言われるように、自信とプライドを!! 訛りがむしろ民謡を唄う時は良い味が出るという利点もあって、聞いている人には大変喜ばれております。

若い頃より民謡や踊りが好きで、三十年もやっていますが今だにうまくならず、でもこれで良いと思っています。あくまでも趣味でやっていることですが、今ではどこから聞いたのか、あちらから、こちらからと、お祭りや結婚式、何周年記念パーティーに出演してくれといわれています。

人間は趣味を持たないと人を憎んだり、ねたんだり、卑屈になったりします。それがストレスとなつてたまり、体によくありません。そうじて、防止のためなんでもよいから自分にあった趣味を見つけて、無理なく楽しい毎日を過ごされることです。

最後に、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、雑文にて失礼致します。――今町出身、七期卒――

昨年八月十八日、十九日、五城目きやどつこまつり90が開催されました。きやどつことは街道のことをきやどつ言い、後尾にこをつけたものです。

このまつりは昭和六十三年に始まり昨年で三回目。町のメインストリート中央線、馬城橋完成を記念して、路で語り、路で遊び、水と親しみ、橋でやすらぎをテーマに行われていきます。

まず、まつりに向けて実行委員会を組織し、各イベントを企画しました。内容は県警音楽隊、千代田区神田明神将門太鼓、五城目天翔太鼓、秋田川反みこしが参加してのきやどつ大パレード、アンパンマンショー、タライこぎ競争、ちような掛け大会など数多くのイベントがありました。

イベントには町内外から約一万二千人もの人出がありました。この事業は、通産省から交付された千五百万円と、広告料、町負担金等の五百万円、合わせて二千万円の予算で行われました。その予算の中から町で新しく購入した太鼓に七百五十万円を費やしたとのことです。それにしても賑やかな夏の一日でした。

顧みますと、昭和五十八年、町が木材の産地でもあり、地場産業活性化を目指して木造住宅推進のため建設省に陳情

しました。東北では福島県の三春町とともにHOPPE計画に指定され、建設省住宅局、学識専門家との幾度かの町内の古建築物の視察や会合を持ち、私も建築技術者として出席いたしました。こうして国の補助を受けて、矢場崎団地に昭和六十年から四年間で二十戸の木造住宅と集会所が建設されました。以後、町建設課と町内の建築技術者との話し合いが持たれ、木造住宅策定推進部会が発足しました。

が、私も五城目地区の建築士として部会に携っております。部会では、市街地型、郊外新興型、集落型による三タイプの住宅建築に際しての各住宅環境の指導や、町の産業振興のため地場産材の使用などにも力を入れております。また、まつりが「まちおこし」の活性化につながるよう行政とともに考え、若年層のための企業誘致を推進し、人口の減少、過疎化に歯止めをかけなければと思っております。

そして、町の振興があつてこそ、まつりの開催の意義もあるうかと思ひます。高速交通体系に伴う秋田、琴丘間の自動車道の着工も決まり、当町の一部を通過することになりましたが、インターチェンジが近くに出来ることにより、多岐にわたり町の活性化が図られるはずですので、行政も鋭意取り組んでいただきたいと思います。もちろん、私共建築士も資質の向上に努めながら、地域の信頼を得ていかなければなりません。

昨年三月、町建設課、都市整備課の担当者と共に、宮城県村田町の上下水道と誘致企業団地を視察研修して参りました。上水道は全町に完備され、企業団地には首都圏からの大手企業・富士通などが操業しており、地方からの若年就職者の宿舎が完備されてい

ました。東北自動車道のインターチェンジもあり、まさに発展途上の町でした。町役場の話では、毎年人口が二百五十人ぐらい増加しているとのことでした。丘陵には盛んに工業団地、住宅団地の造成が進められており、また近くにはスポーツランド菅生があつて広範囲なレジャー施設は若者の憩いの場となっております。秋田においても高速交通体系の早期整備が推進され、地域の活性化が図られることを願ってやみません。

きやどつこまつり91が、八月十七日・十八日と決まりました。このまつりが町の発展とともに続くよう、私達も行政と共に取り組んでいかなければと思っております。

堀井 良一 (昭辰町)

特別寄稿

きやどつこまつり'90 雑感

今年も廃品回収を実施

— 馬場目青年会 —



トラックで続々集められるゴミを処理する会員たち

馬場目青年会（会長・金野和広さん、会員三十七人）が毎年実施している廃品回収が、六月十五日、馬場目地区を対象に今年も実施されました。

この事業は、十五位前から行われているもので、地域にすっかり定着し、なくてはならないものとなっています。

廃品回収に参加した会員は約二十人。一日がかりでトラックで回収にまわり、集めた量は紙四、三二〇kg、鉄一三、三〇kg、びん一、二二七本。金野会長は「これからも地域に密着した青年会にしていきたい」と抱負を語っていました。

新・森山荘でふれあい体験実習

— 五城目高校1年生 —



小グループに分かれて行われた居室での交流

五城目高校（田村宏校長）の一年生百八十七人が、老人ホーム森山荘を訪れ、施設の見学やお年寄りとの交流を行いました。

この訪問は、ふれあい体験実習の一環として、地域との触れ合い、人との触れ合を通して「思いやりの心を育てよう」と去年から実施しているものです。

人数が多いため六月二十六日から七月五日までに五班に分かれて訪問。施設の概要説明や見学、居室での交流、カラオケなどを使ったの全体交流が行われ、「生徒達には遠い存在だったものが、身近なものとなった」と学校では話していました。

R285沿いにコスモス定植

— 五高生徒と役場職員 —



コスモスを定植する五高の皆さん

六月二十五日午前九時から、リバーサイド磯ノ目の馬場目川向側（上樋口字下川原地内）で、五城目高校の生徒八十人と役場職員六十人が参加し、コスモスの苗を定植しました。

この土地は、樋口町内会の二氏の善意により無償で町が借り受けた六十a（六反歩）で、四十aにコスモスを定植し、残りは通路と広場になっています。

この日は午前から暑い日差しとなり、消防署のポンプで水を放水するなどして、午後三時頃までに一万九千本のコスモスが植え付けられました。コスモスの見頃は九月中旬頃から。

全国建具展で入賞

— 佐藤、小玉、小川の3氏 —



全国建具展で入賞した左から佐藤さん、小川さん、小玉さん

六月十四日から十六日まで、埼玉県上尾市で開かれた「第二十五回全国建具展」において、川原町の佐藤建具店（佐藤信さん）が所沢市長賞を、田町の小玉建具店（小玉美代さん）が越谷市長賞を、中川原の小川木工所（小川秀雄さん）が大宮市長賞を受賞しました。

三人の作品は、先月秋田市で行われた「秋田県建具展」においても入賞していたもの（広報ごじょうめ六月一日号掲載）。「秋田県の技術は全国でもトップクラスですが、今回、全員揃って入賞することができとてもうれしいです」と皆さんは喜びを語っていました。

「雲仙・普賢岳火山災害 たすけあい」へご協力を

五城目町共同募金会では、雲仙・普賢岳噴火に伴う長崎県島原市、南高来郡深江町の被災者援護のための義援金を受け付けています。

当初、募金期間を七月五日までとしましたが、火山活動の長期化に伴い、さらに七月三十一日まで実施期間を延ばして行われるものです。

募金先

五城目町共同募金会（役場内の五城目町社会福祉協議会へ持参願います）

▽取扱期間 7月31日まで

▽問い合わせ先

五城目町社会福祉協議会
☎52-2100内2193

「年金配達サービス」の 希望者は郵便局へ

郵便局では、一人暮らし等でかつ高齢等のため、郵便局に出向いて年金を受け取ることができない、やむを得ない事情があると認められる受給者の方に、年金を自宅までお届けする「年金配達サービス」の取り扱いを始めています。年金配達サービスの対象となる方の認定基準は、次のとおりです。

○自分で郵便局に出向くことが困難な方であること。
(注：少なくとも受給者宅

の玄関等で、自分で年金を受け取ることができると必要です)

○付添い、または家族などによる代理受領ができない方であること。

年金配達を希望される方は、郵便局の窓口へ備え付けの年金配達申込書に、民生委員から証明をいただいで申し込むこととなります。

詳しいことは、五城目郵便局(☎52-2220)か最寄りの郵便局へお問い合わせください。

2等陸・海・空士 自衛官を募集

自衛官の二次募集を行っています。

▽募集階級

2等陸・海・空士

▽募集締め切り

9月30日(月)

▽問い合わせ先

役場住民課☎52-2100

7月22日、献血を実施 ご協力お願いします

三年度二回目の献血車による献血が、七月二十二日(月)、町内五カ所で行われます。

献血は健康のあかし、健康管理にも役立ちます。特段のご協力をお願いします。

①五城目町役場前

午前9時30分～10時30分

お知らせ コーナー



②五城目町農協前

午前10時50分～11時50分

③五城目電機前

午後1時～1時30分

④エイト電機前

午後2時～2時40分

⑤菊地合板前

午後3時～3時30分

「家庭で学ぶくらしと 物価」受講生を募集中

あなたも通信教育で、物価問題を系統的に学習してみませんか。十八歳以上の方であれば、どなたでも受講できます。

▽募集人員 1000人

▽学習期間 前期8～9月、後期10月～11月(計4カ月)

▽受講料 無料

▽申し込み期限 7月20日まで

▽申し込み、問い合わせ先

〒010 秋田市山王4丁目1の1 秋田県県民生活課(物価担当)

☎60-1517-8

「あすの五城目を語る 壮年のつどい」を開催

▽主催 五城目町壮年集団世話人会(代表・伊藤与四郎)

▽後援 五城目町教育委員会、五城目町中央公民館

▽日時 7月28日(日)

午後1時30分

▽場所 町民センター4階

▽定員 町民センター4階

▽内容

①開会行事 (13時30分)

②講演 (14時20分)

・演題「秋田と五城目の相互開発に思う」

・講師 秋田市長 石川錬治郎氏

③懇親会 (15時50分)

▽対象 町内の参加希望者

▽会費 (男) 1,500円 (女) 1,000円

▽申し込み、問い合わせ先

五城目町中央公民館(☎52-4411)事務局へ

高齢者総合相談センター 巡回相談のお知らせ

くらしの一般相談や専門相談(法律、社会保険、年金、介護、相続など)が行われます。なお法律相談は予約制です。ので、相談日の三日前までに予約してください。

▽日時 7月26日(金)

午前10時～午後3時

▽場所 男鹿市船川港公民館

☎0185-23-2552

▽予約申し込み先

秋田県高齢者総合相談センター

☎65-5511

訂正とおわび

七月一日号「おたんじょうおめでとう」で、加賀谷麻美さんは、加賀谷麻未さんの間違いでした。訂正しておわびいたします。

いよいよオープン多目的ホール

- 各種ご会合・お稽古ごとに……使用料1回3,000円より
- 月極め・曜日極めのご相談にも応じます!!

「アーバンユー」

だるま温泉隣り

- 冷暖房・駐車場完備
 - 30～40名様まで収容可能
 - お問合せ・お申込みは☎52-2579 (佐藤まで)
- ※ 共同住宅・入居者募集

渡辺 彦太郎 (上)

小野 一 二



彦太郎がかつて工事をした河岸

五城目町史年表に「嘉永三年六月十六日から二十日まで大雨、馬場目川洪水となり被害大」とある。この時五十目村(現本町部)珠厳院下から新町下までの川岸が決壊した。村の中心部が四百間も川欠けになったので、村の大高持三人が応急工事を施した。檀那衆の屋敷ばかりか、土蔵の土台までも危険になったからでもあった。二つの川が合流して、湾曲した川筋を勢いを増した流れが一直線に岸につき当るのだから、大水のたびに川欠けはひどくなるばかりだった。

当時、郡方御開闢取調役加勢という役人渡部斧松(二五三、六六)がいた。彼は松山の百姓だったが、幕末の財政・民政のおとろえた藩の活性化に、殖産・開発・水利などの事業で大きな貢献をした。湖岸開闢により新しく渡部村(若美町私戸)を立てたのも斧松の事業の一つで、そうした実績によって足軽格の役人となった。

斧松が役人として五城目地域でした仕事は、弘化元年(一八四四)真坂の開墾、嘉永二年(一八五〇)石崎・川崎間の新川掘替え、安政元年(一八五五)富津内川改修であるが、最大の工事は嘉永四年に着手した五十目村下欠けこみの改修であった。

彦太郎は嘉永元年三一歳で肝煎になっていた。渡辺彦兵衛と連名の洪水被害復旧の願書が、郡奉行小田内丈助に出されて着工となったが、この工事によって五九歳の斧松を彦太郎は師と仰ぐようになった。斧松は彦太郎へ懇切丁寧な工事見積りなどを送っているのは、彦太郎の熱意と非凡な才能を認めたからであろう。斧松の指導によって、彦太郎は社会事業家として歩み出したといっよう。

彦太郎は文政元年(一八〇〇)五月四日に生まれた。父久之助は渡辺彦兵衛家の使用人だったが、人物を見こまれ娘梅の婿となり、やがて分家して渡辺姓を名のる。燈油を商ったり質屋や酒造業を営んで、彦太郎の代には村の資産家となっている。十二年間肝煎を勤め、その間親郷肝煎もした。藩に願った村下欠けこみの改修は、斧松の計画により約三五〇間(約六五〇メートル)の新川掘替えを含む大工事となった。斧松は二年間手元に彦太郎をおき実地教育をした上、嘉永六年(一八五三)その責任者とした。このプロジェクトは戸村堰取水口の移動工事も加わり、七年の年月をかけ安政五年(一八五八)に完成した。この工事は彦太郎の請負となっているが、多額の私費を投じての完工だった。

少年の日標語

若い芽を愛としついで育てよう

★注意

- ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
- ・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
- ・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
- ・ごみ一個を十キロ以内にこん包して出してください。
- ・ごみ袋、標せんには、必ず名前を記入してください。

五城目町清掃センター 電話五二一九九〇四

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原樋口、岩城町	1日・5日・8日・12日・15日 19日・22日・26日・29日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	2日・6日・9日・13日・16日 20日・23日・27日・30日
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	3日・7日・10日・14日・17日 21日・24日・28日・31日

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	10日・第2土	24日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	9日・第2金	23日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	8日・第2木	22日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	14日・第2水	28日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	13日・第2火	27日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	12日・第2月	26日・第4月

8月

ごみ収集日程表

主な装備品

- エアコン ●専用ステアリングエンブレム
- ADDZEST(アシスト)BAY-303S
- 電子チューニング式AM/FMラジオ付カセットステレオ
- 専用シート表皮 ●縫製ヘッドレスト
- バックドアポケット ●アシストハンガー
- 冷凍冷蔵庫 ●時計 & 気圧計
- シェードバンド ●トレイマット
- シャワー & シャワータンクホルダー
- イエローハロゲンヘッドランプ
- ヘッドランプウォッシャー ●キーレスエントリー
- ルーフキャリア ●ボードクッション
- 専用スベアタイヤハウジング
- 205/70R16オールシーズンラジアルタイヤ
- 16インチアルミホイール



海への熱き思いをのせて。

エスクードヘリー・ハンセンリミテッド新登場。

全国限定
800台

HARDTOP
車両本体価格
193.6万円
(4AT車もあります)

NOMADE
車両本体価格
207.2万円
(4AT車もあります)

有佐藤自動車整備工場

南秋田郡五城目町一番町 ☎(0188)52 2059

7月町民カレンダー

7月15日
8月5日

- 15・秋田地方部との行政懇談会（役場2階正庁13時30分）※秋田地方部各機関と町側執行部との懇談会。県への要望事項、町の現状・問題点を協議し、町政、県政の円滑な推進を図ります。
- 16・中央家庭教育学級（町民センター10時）
- 17・米沢町、長町、仲町町内会町政座談会（秋田銀行2階会議室18時30分）
- 18・大川保育園「交通安全教室」（同保育園11時）
- 19・成人式実行委員会（町民センター19時）
- 20・乳幼児健康相談（役場保健室10時～15時）※対象は平成2年6月と12月生まれです。
- 21・全県中学校体育連盟卓球大会（広域体育館9時）
- 22・五城目町消防訓練大会（五城目小学校グラウンド9時）※五城目町消防団の13カ分団が、分団ごとに訓練式（通常点検並びに小隊訓練）と小型ポンプ操法を実施し、日頃の訓練の成果を競う。
- 23・率浦大学、率浦大学院合同研修旅行（鹿角市、十和田湖、ほか）
- 24・内川保育園「避難訓練」（同保育園11時）
- 25・大川保育園「プール開き」（同保育園10時）
- 26・森山荘「デイ・サービス」（森山荘9時）※在宅一人暮らし老人を招待し、入浴、食事、健康チェックサービスを行います。
- 27・1歳6カ月児健康診査（役場保健室、受付時間12時45分～13時15分）※対象は平成元年11月と12月生まれです。
- 28・町内小、中学校夏季休業（8月26日まで）
- 29・乳児健康診査（役場保健室、受付時間13時～13時30分）※対象は平成2年9月と3年3月生まれ。
- 30・森山荘「火災避難訓練」（森山荘13時30分）
- 31・大川保育園「七夕・夕涼み会」（同保育園18時）
- 32・上高崎町内会町政座談会（上高崎公民館）
- 33・内川保育園「夕涼み会」（上高崎公民館18時30分）
- 34・町内対抗水泳大会（温水プール10時）

わやか君

西村 宗



庁舎ギャラリー ご案内

第3回旭台会書道展



庁舎玄関ロビーでは、七月二日から今月いっぱい、伊藤連沼一門による「第三回旭台会書道展」を開催しています。

今回は、行書を主体に昔の中国の古法帖（こほうちよう）を中心とした作品が展示されており、一、二回目に比べ条幅が多くなっています。代表の伊藤義男さんは、「生徒たちの進歩の後を見ていただければ」と話していました。

なお八月は、墨舟会（代表、安東晃子さん）の皆さんによる墨絵を展示する予定です。

こんにちは 広報係です

テレホン広報
ごじようめ
港の衛生週間
ご案内

今回は、「伝染病の国内侵入を防ぐ」です。お楽しみに！



テレホン広報
ごじようめ
52-4141

	月	火	水	木	金	土	日
7/8 ~ 14	第2回秋田追分全国大会						
15 ~ 21	港の衛生週間			海水浴			
22 ~ 28	英会話レッスン (Lesson 6)			英会話レッスン (Lesson 7)			

■町で一番、県内でも二番目の長寿者・伊藤シミさんが先日亡くなった。シミさんとは「おじいさん、おばあさんこんにちは」コーナーにトップバッターとして登場いただいた以来、取材を通じて四年間の付き合いだった。とても気さくよく声を掛けてくれ、キセルでおいしそうにタバコを吸う姿が今でも脳裏に焼きついていて。天国でも、みんなと楽しい話をしながらタバコを吸っているかな。合掌。

（広）

■ここしばらく雨が降ったり止んだりのせいか、一時はどホタルの姿が見えなくなったりうなづかする。別にホタルはどうでもよいのだが、ただなんとなく明かりがバツパツとするのが懐かしい。今夜はビアガーデンの明かりがまんずるか。（千）